

○ 平成22年度（第1回）国有林モニター会議を開催

平成22年11月9日、福井県（福井森林管理署管内）において、国有林モニター代表12名が出席し、「平成22年度（第1回）国有林モニター会議」を開催しました。

当日は、大飯郡おおい町の一ツ谷国有林において、治山事業地と森林整備事業地の現地視察及び国有林野の管理経営などについての意見交換会を実施しました。

はじめに、治山事業地では、平成16年の台風による集中豪雨により山腹崩壊し、復旧中の現地を視察しました。事業内容の説明後、モニターの方々からは、「山腹崩壊に至った原因」や「谷止工の設置基準について」など多くの質問があり、「今後も予算を確保して事業を継続してほしい」「治山事業の現場は、日頃見る機会がないから大変貴重だった」などのご意見をいただきました。

その後、保育間伐の森林整備事業地を視察したのち、意見交換会を実施しました。

意見交換会では、「鳥獣被害における対策」や「民国連携の取組」、「緑の雇用制度の現状」などの質問や「森林環境教育の更なる推進」や「国有林や森林の重要性をもっとPRするべき」など貴重なご意見をいただきました。

今回の会議でいただいたご意見などは、今後の国有林野の管理経営に反映させるよう努めていきます。



（治山事業地における現地視察の様子）



（森林整備事業地における現地視察の様子）